

麻疹風疹混合ワクチンを



1歳のお誕生日のプレゼントにしましょう

予防接種とは、感染症の原因となる病原体を病気を起こさない程度に弱めたり性質を変えたり、毒素の力を弱めたりして作ったワクチンを接種する事により、病気に対する抵抗力をつけ、発病を予防したり症状を軽くしたりする方法です。

これらの病気は、かつては、何万人・何十万人もの人々が、命を落としたり、重篤な後遺症を残してきました。しかし、医学の進歩により、これらの

病気も予防接種（ワクチン）をうけることで、病気に罹らなくなったり、罹っても軽い症状で済むようになりました。

1948年 予防接種法制定以来、様々な予防接種が社会全体として行われたことにより、わが国から、天然痘・ポリオは根絶されました。しかし、その後、副反応の悪い部分ばかりが強調して報道され、厚労省まで及び腰になってしまい、1994年には「原則として個人の意思に基づいて個別接種でおこなう」事となり、社会全体の接種率が低下してしまいました。その結果が今年になっての青年期の麻疹（はしか）の流行です。いまや、日本の予防接種行政は、発展途上国なみとなってしまいました。

予防接種をうけましょう！！

麻疹風疹混合ワクチンは、2回接種が必要です

現在のワクチンは、精度も高く、副反応の主なものは、発熱や発疹以外は、注射部の発赤・はれ・しこりなど、局所的で一次的なものです。まれに、ショック、脳炎、けいれんなどがありますが、自然にかかった場合の後遺症（数千～数万人に1人）や死亡率と比較しても、圧倒的な確立で、ワクチンの方が安全（100～200万人に1人）である事が確認されています。

予防接種は、自分自身やわが子のためだけでなく、社会全体の感染症予防のためにもできるだけ多くの人を受けようように心がけましょう。

■風しん

妊娠初期の妊婦が感染すると、胎児に感染して先天性風しん症候群児（難聴、先天性心疾患、白内障及び網膜症など）が出生することあり。

万が一の健康被害の場合

「予防接種健康被害救済制度」もごさいます



小学校入学準備に
2回目の麻疹・風疹ワクチンを！

紙面の都合上。個々の病気の説明や予防接種の時期・副反応など全て説明できません。詳しい説明は、各医療機関でご確認下さい。尚、予防接種実施の医療機関は、随時、広報等に掲載されています。

(参考)

「感染症情報センターホームページ」 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

予防接種 <http://idsc.nih.go.jp/vaccine/vaccine-j.html>

定期接種

麻疹風しん混合 (MR) (生)
ポリオ (「小児マヒ」) (生) BCG (生)
三種混合 (ジフテリア、百日咳、破傷風)
日本脳炎

任意接種

おたふくかぜ・水痘 (みずぼうそう)
インフルエンザ・肺炎球菌・肝炎
狂犬病・コレラ 等

■麻疹 (はしか)

2,000～3,000人に1人は脳炎。致命率は、1,000人に0.5～1人。死亡者は、今でも年間50人。

インフルエンザ予防接種

(10月～12月)

高齢者 (市補助あり) : 毎年1回

65歳以上の高齢者及び

慢性疾患のある60-65歳未満の人

一般 : 13歳未満は毎年2回

13歳以上は、毎年1-2回が推奨。

看護師の仕事は、病気やけがに苦しむ患者、心や身体に障害を持つ人、妊娠・出産期の人たちの病状や健康状態の推移を予測し、身体的精神的苦痛を少しでも和らげ、病気や傷害のために自由にならない生活行動を、専門的判断力と技術を用いて援助することです。

看護師になるためには

渋川准看護学校 → 准看護師免許取得 → 准看護師として就業
↓ (知事試験)

渋川看護専門学校にて看護師免許取得 → 看護師として就業
(国家試験)



渋川准看護学校 TEL: 0279-23-1182 募集人員 30名 修業年限 2年
運営: 渋川地区医師会
E-mail: jnsshibu@mail.gunma.med.or.jp

渋川看護専門学校 TEL: 0279-20-1174 定員 40名 修業年限 2年 (全日制)
運営: 渋川地区・吾妻郡・沼田利根医師会
准看護師資格所有者を対象とした
全日制の看護師進学課程。
E-mail: knsshibu@mail.gunma.med.or.jp

現在、当地区では、准看護師・看護師
両方の免許取得が可能です。
勉学を志す人は、社会人からでも入学可能です。
医療機関に勤めながら学ぶ事が出来ます。

常に絶対数が不足しています。

ライフワークとして人々
のお役に立てる仕事です。

看護師になって、**地元**の医療・福祉・介護の現場で貢献してみませんか。



渋川地区医師会では、地元で働く看護師さんを応援しています

看護師をめざしませんか!!!

戴帽式 (たいぼうしき)

看護師を志願し、ふさわしいと認められた看護学生に、看護師のシンボルであるナースキャップを与える儀式です。



このキャップをかぶる事によって、看護という職業に対する情熱や人の命にかかわる責任感を意識します。そして、専門的な知識と看護師としてふさわしい態度を身につけるよう決意を持ちます。



戴帽生 (ナースキャップを受けた生徒たち) が、ナイチンゲール像から受け取った灯火をかかげてナイチンゲール誓詞を朗唱します。そして、看護する相手の立場に立ち、思いやりの心をもって看護を行うことを誓います。

*詳しい募集要項につきましては、医師会HPをご覧ください

「医療情報検索システム (ぐんぐんサーチ)」のお知らせ

群馬県内の医療機関の情報を検索するシステムが稼動しています。

(検索方法)

パソコン <http://search.gunma.med.or.jp/gen/> 携帯電話 <http://search.gunma.med.or.jp/imode/>

* 渋川地区をクリックして、検索希望項目にチェックを入れて画面に沿ってお進みください。

在宅当番医: 日曜・祝祭日及び年末・年始の昼間の急患診療

当日の新聞もしくは渋川広報で当番医院をご確認ください。
携帯電話ならHPから直接当番医院に電話できます。

<http://shibukawa.gunma.med.or.jp/i>

QRコード



QRコード

☆編集後記☆

本年より、年2回 (4月・11月) 発行いたします。

地区内住民の皆様、適切な医療情報をお届けしていきたいと考えております。

医師会からの情報提供だけでなく、皆様からのご感想・ご提案・ご要望

なんでも結構です。右記までご投稿お待ちしております。

医師会HPも、あわせてご利用ください。

次号予告 特集: 健康診断

(社) 渋川地区医師会 渋川市金井 356

Tel : 0279-23-1181 Fax : 0279-23-7253

HP : <http://shibukawa.gunma.med.or.jp/>

E-mail : of_shibu@mail.gunma.med.or.jp